

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年1月11日

**【四半期会計期間】** 第45期第3四半期(自平成24年9月1日至平成24年11月30日)

**【会社名】** 株式会社パスポート

**【英訳名】** PASSPORT Co.,Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 水野 純

**【本店の所在の場所】** 東京都品川区西五反田7丁目22番17号

**【電話番号】** 03(3494)4491(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経理財務部長 奥村 純一

**【最寄りの連絡場所】** 東京都品川区西五反田7丁目22番17号

**【電話番号】** 03(3494)4491(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経理財務部長 奥村 純一

**【縦覧に供する場所】** 株式会社 大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第44期 第3四半期 累計期間	第45期 第3四半期 累計期間	第44期
会計期間	自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日	自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日	自 平成23年3月1日 至 平成24年2月29日
売上高 (千円)	10,069,259	9,727,332	14,030,176
経常利益 (千円)	364,130	244,096	637,601
四半期(当期)純利益 (千円)	92,437	114,327	206,868
持分法を適用した場合の 投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	369,266	369,266	369,266
発行済株式総数 (株)	5,270,000	5,270,000	5,270,000
純資産額 (千円)	1,558,401	1,738,657	1,673,830
総資産額 (千円)	6,536,326	6,781,456	6,018,694
1株当たり四半期(当期)純 利益金額 (円)	18.30	22.63	40.96
潜在株式調整後1株当たり四 半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	10.00
自己資本比率 (%)	23.8	25.6	27.8

回次	第44期 第3四半期 会計期間	第45期 第3四半期 会計期間
会計期間	自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日	自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	0.87	5.11

- (注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
2 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社がないため記載しておりません。  
3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等により緩やかな景気回復の動きがみられたものの、ユーロ各国の債務問題の長期化や新興国の景気減速、日中関係の悪化により輸出が停滞し、電力料金値上げや消費増税策等の動きにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中で、当社は中期経営計画「P'ECE」2年目の成長戦略実現に向けて、積極的な店舗展開と品揃えの拡充に取り組んでまいりました。しかし、店舗展開につきましては、直営既存店売上が減速する中で当初計画を見直し、新規出店につきましては半減する見込みです。また、その売上不振対策としては、品揃えの拡充を目的としたブロック長による各店別の商品投入を強化いたしました。その結果、徐々に既存店売上高は回復しつつあります。

更に、営業面ではWeb-EDIの発注システムと、関西商品センターの本格稼働で、より効率的で迅速な品揃えの仕組みが整い、自動発注システムの機能も強化されて、直輸入商品や買取商品の売上は拡大しております。こうしたオリジナル商品は、利益率の改善と品揃えの差別化に大きく貢献しており、今後も積極的な商品開発に取り組んでまいります。

当第3四半期累計期間の具体的な出店の状況は、直営店が「Passport」ブランドで11店舗、「fleur by Passport」ブランドで1店舗、「bao-bab.fleur」ブランドで1店舗出店し、フランチャイズ店が「Passport」ブランドで2店舗出店いたしました。また、退店は直営店が「Passport」ブランドで5店舗、フランチャイズ店が「Passport」ブランドで3店舗閉店いたしました。

その結果、当第3四半期末で直営店が165店舗、フランチャイズ店が20店舗の計185店舗となっております。尚、直営店7店舗で改装を実施し、1店舗で業態変更を実施しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は9,727百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益は289百万円（前年同四半期比30.3%減）、経常利益は244百万円（前年同四半期比33.0%減）、四半期純利益は114百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて762百万円(12.7%)増加し、6,781百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて550百万円増加し、3,685百万円となりました。これは、主に商品が474百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて212百万円増加し、3,095百万円となりました。これは、主に無形固定資産に含まれるソフトウェアが198百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて697百万円(16.1%)増加し、5,042百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比べて335百万円増加し、3,344百万円となりました。これは、主に短期借入金が増加したことによっております。

固定負債は、前事業年度末と比べて362百万円増加し、1,698百万円となりました。これは、主に社債が240百万円、リース債務が151百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ64百万円(3.9%)増加し、1,738百万円となりました。これは、配当が50百万円あったものの、四半期純利益を114百万円計上したことにより、利益剰余金が63百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

(5) 従業員数

当第3四半期累計期間において、従業員数の著しい増減はありません。

(6) 生産、受注及び販売の実績

当第3四半期累計期間において、生産、受注及び販売実績の著しい変動はありません。

(7) 主要な設備

当第3四半期累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前事業年度末における計画の著しい変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	15,000,000
計	15,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年11月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年1月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	5,270,000	5,270,000	大阪証券取引所 JASDAQ(スタンダード)	単元株式数は100株 であります。
計	5,270,000	5,270,000	-	-

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年11月30日		5,270,000		369,266		292,300

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 218,900	-	株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,049,700	50,497	同上
単元未満株式	普通株式 1,400	-	同上
発行済株式総数	5,270,000	-	-
総株主の議決権	-	50,497	-

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が4,000株(議決権40個)が含まれております。

2 単元未満株式には自己株式81株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社パスポート	東京都品川区西五反田7-22-17	218,900	-	218,900	4.15
計	-	218,900	-	218,900	4.15

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名及び職名		旧役名及び職名		氏名	異動年月日
常務取締役	営業本部長 兼 商品部長 兼 営業第1部長	常務取締役	営業本部長 兼 商品部長 兼 東日本営業部長	田中卓磨	平成24年6月1日

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期会計期間（平成24年9月1日から平成24年11月30日まで）及び第3四半期累計期間（平成24年3月1日から平成24年11月30日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

### 3 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	811,801	631,900
受取手形及び売掛金	573,298	817,856
商品	1,526,274	2,000,551
未着商品	17,926	68,516
その他	205,691	166,793
流動資産合計	3,134,991	3,685,617
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	588,429	570,931
工具、器具及び備品(純額)	286,201	277,414
その他	15,554	16,689
有形固定資産合計	890,184	865,035
無形固定資産	54,626	252,782
投資その他の資産		
破産更生債権等	14,315	14,775
敷金及び保証金	1,755,941	1,787,944
その他	182,158	189,285
貸倒引当金	13,523	13,984
投資その他の資産合計	1,938,891	1,978,021
固定資産合計	2,883,702	3,095,839
資産合計	6,018,694	6,781,456
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,717,100	1,696,079
1年内償還予定の社債	374,000	350,000
短期借入金	95,100	520,000
1年内返済予定の長期借入金	145,948	115,000
リース債務	34,457	82,575
未払法人税等	128,991	48,692
賞与引当金	65,920	95,940
その他	447,213	436,026
流動負債合計	3,008,731	3,344,314
固定負債		
社債	615,000	855,000
長期借入金	223,600	137,450
リース債務	83,588	234,840
退職給付引当金	219,152	234,399
資産除去債務	160,455	165,859
その他	34,335	70,935
固定負債合計	1,336,131	1,698,485
負債合計	4,344,863	5,042,799

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	369,266	369,266
資本剰余金	292,300	292,300
利益剰余金	1,070,112	1,133,929
自己株式	60,552	60,552
株主資本合計	1,671,126	1,734,943
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,704	3,713
評価・換算差額等合計	2,704	3,713
純資産合計	1,673,830	1,738,657
負債純資産合計	6,018,694	6,781,456

(2)【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	10,069,259	9,727,332
売上原価	4,894,203	4,608,896
売上総利益	5,175,056	5,118,436
販売費及び一般管理費	4,759,944	4,829,103
営業利益	415,111	289,332
営業外収益		
受取利息	211	175
受取配当金	185	180
破損商品等弁償金	1,513	6,434
雑収入	1,140	781
営業外収益合計	3,051	7,572
営業外費用		
支払利息	27,364	20,715
社債発行費	14,357	12,820
支払手数料	6,647	9,548
為替差損	3,733	8,913
雑損失	1,929	810
営業外費用合計	54,032	52,808
経常利益	364,130	244,096
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,467	-
特別利益合計	7,467	-
特別損失		
固定資産除却損	29,561	-
店舗閉鎖損失	17,775	-
減損損失	2,464	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	133,606	-
特別損失合計	183,407	-
税引前四半期純利益	188,189	244,096
法人税、住民税及び事業税	164,700	138,300
法人税等調整額	68,948	8,531
法人税等合計	95,751	129,768
四半期純利益	92,437	114,327

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第3四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 第1四半期会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。 これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ2,123千円増加しております。

【追加情報】

当第3四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
減価償却費	192,008千円	216,057千円

(株主資本等関係)

前第3四半期累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月26日 定時株主総会	普通株式	50,510	10	平成23年2月28日	平成23年5月27日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月24日 定時株主総会	普通株式	50,510	10	平成24年2月29日	平成24年5月25日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)及び当第3四半期累計期間  
(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

当社は、インテリア雑貨販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
1株当たり四半期純利益金額	18円30銭	22円63銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	92,437	114,327
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	92,437	114,327
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,051	5,051

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年1月7日

株式会社 パ ス ポ ー ト  
取 締 役 会 御 中

有限責任監査法人 ト ー マ ッ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 吉 村 孝 郎

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山 本 恭 仁 子

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パスポートの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの第45期事業年度の第3四半期会計期間(平成24年9月1日から平成24年11月30日まで)及び第3四半期累計期間(平成24年3月1日から平成24年11月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パスポートの平成24年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。